

動物実験に関する自己点検・評価報告書

平成 30 年度分

防衛医科大学校

令和 2 年 3 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 <input checked="" type="checkbox"/> 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・防衛医科大学校動物実験規則
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 基本指針および飼養保管基準に基づいて定められている。しかし、学校長の責務及び動物実験倫理委員の3種のカテゴリーが明記されていない。
4) 改善の方針、達成予定時期 防衛医科大学校動物実験規則を改正して学校長の責務及び委員の3種のカテゴリーを明記する方針である。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・防衛医科大学校動物実験規則
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 防衛医科大学校動物実験規則に基づいて動物実験倫理委員会が置かれている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・防衛医科大学校動物実験規則

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

防衛医科大学校動物実験規則に動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告について記載されており、動物実験倫理審査申請書や動物実験計画書等の様式が定められている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。
- 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・防衛医科大学校動物実験規則
- ・防衛医科大学校組換え DNA 実験安全管理規則
- ・防衛医科大学校動物実験施設における放射線障害防止に関する達
- ・防衛医科大学校におけるエックス線等装置に係わる放射線障害の防止に関する達

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

防衛医科大学校動物実験規則、防衛医科大学校組換え DNA 実験安全管理規則、防衛医科大学校動物実験施設における放射線障害防止に関する達、防衛医科大学校におけるエックス線等装置に係わる放射線障害の防止に関する達に実験の実施体制が定められている。

4) 改善の方針、達成予定時期

防衛医科大学校内の全ての飼養保管施設や動物実験室で行われる感染実験に適用できる共通の規則の整備について検討している。

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・防衛医科大学校動物実験規則
- ・実験動物飼養保管施設設置承認申請書
- ・標準飼育作業マニュアル

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

実験動物飼養保管施設及び動物実験室の設置に関する各種様式が整備され、動物実験倫理委員会の審査に基づき学校長が承認するように定められている。また、全ての施設において管理者及び実験動物管理者が定められ、基本的な管理体制が整っている。しかし、動物の逸走時、地震や火災等の緊急時の対応が定められていない、あるいは、飼養保管基準に照らして飼養保管マニュアルの記載事項が不足している施設がある。

4) 改善の方針、達成予定時期

小規模な各飼養保管施設について査察を行った。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

該当なし。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に機能している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

・動物実験倫理委員会議事録

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

防衛医科大学校動物実験規則に基づいて、動物実験計画書の審査をはじめ、動物実験に関する審議が行われている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験実施報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 実験責任者から動物実験実施報告書が提出されており、実施された動物実験について問題がないことが確認できる。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験実施報告書 ・動物実験室自己点検報告書 ・実験動物飼養保管施設自己点検報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 資料より、動物実験が適正に行われていることが確認できる。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・実験動物飼養保管施設自己点検報告書 ・実験動物飼養保管頭数報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 資料より、実験動物の飼養保管が適正に行われていることが確認できる。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験室自己点検報告書 ・実験動物飼養保管施設自己点検報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 資料より、施設等の維持が適正に行われていることが確認できる。
4) 改善の方針、達成予定時期 小規模な各飼養保管施設について査察を行った。

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・教育訓練受講記録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 資料より、教育訓練が適正に行われていることが確認できる。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・防衛医科大学校ホームページ
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 年度毎に動物実験に関する自己点検・評価報告を行っている。平成 28 年度には、国立大学法人動物実験施設協議会・公私立大学実験動物施設協議会の外部検証を受検している。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

防衛医科大学校は、防衛省の教育機関であるが、動物実験については文部科学省の動物実験基本指針及び環境省の実験動物飼養保管基準に則して平成 20 年 3 月に「防衛医科大学校動物実験規則」が制定され、規則に定められた管理体制の下で動物実験が適正に行われている。令和元年度から令和 2 年度にかけて動物実験施設の拡張工事を行い、小規模な飼養保管施設を可能な限り集約化することが計画されている。